



平成 29 年 11 月 27 日

公開手術（12月4日9時45分・霞）のご案内

**84 歳の大動脈弁狭窄症の患者さんに
経カテーテル大動脈弁植込術（TAVI）を行います**

広島大学病院では12月4日（月）午前9時から、84歳の大動脈弁狭窄症の患者さんに57例目となる経カテーテル大動脈弁植込術（TAVI）を行います。

本院では平成27年10月30日からハイブリッド手術室で、経カテーテル大動脈弁植込術（TAVI）を、外科手術ができない高齢の大動脈弁狭窄症の患者さんに実施しています。広島県内2番目のTAVI実施施設として症例を重ね、平成29年10月6日に50例目に達しました。患者さんの平均年齢は84.6歳、これまで1例の死亡例もなく、重篤な合併症も1例もありません。全例生存退院されています。

大動脈弁狭窄症は高齢者ほど罹患率の高い疾患で、高齢社会を迎えた今、患者さんが激増しています。これまでの人工心臓を用いて心臓を止めて行う大動脈弁置換術に比べて短時間、低侵襲で施行できます。80歳を超えた高齢者の大動脈弁狭窄症の治療法としてこれから広まっていくものと見られています。

つきましては下記のとおり、TAVIの成績と現状をマスコミ関係者の皆様にお伝えし、TAVIの手術の様子も公開します。取材していただきますようご案内をいたします。

記

日時：平成29年12月4日（月）9時45分から

場所：広島大学病院 診療棟4階 カンファレンス室・ハイブリッド手術室

集合時間：広島大学病院 診療棟1階 総合受付 9時30分

取材対応：広島大学病院 心臓血管外科 教授 末田 泰二郎
循環器内科 教授 木原 康樹

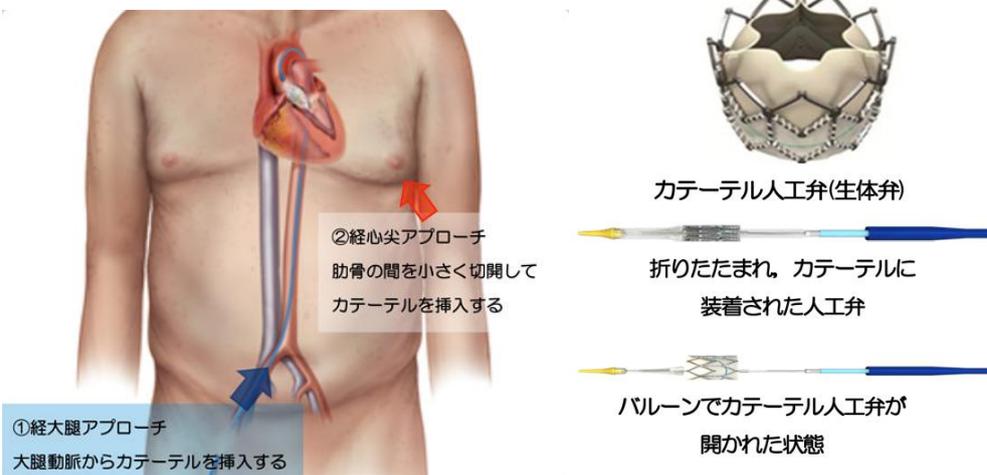
*当日の予定 9時45分～手術室カンファレンス室で末田教授が手術の概要（質疑応答含む）を説明、10時20分頃から手術室取材予定。

*ハイブリッド手術室は、完全清潔区域のためガラス越しでの取材。

高齢者の増加で大動脈弁狭窄症が増えている！



経カテーテル大動脈弁移植術



<内容に関するお問い合わせ先>

広島大学病院 心臓血管外科 教授 末田 泰二郎
Tel : 082-257-5216 FAX : 082-257-5219

<広報に関するお問い合わせ先>

広島大学病院特命広報・調査担当役 菅川 幹人 (すげかわ)
Tel : 082-257-5418 FAX : 082-257-5087

発信枚数 : A 4 / 3 枚 (本票含む)

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

84歳の動脈硬化症の患者さんに
経カテーテル大動脈弁植込術（TAVI）を行います

日時：平成29年12月4日（月）9時45分から

場所：広島大学病院 診療棟4階 コンференス室・ハイブリッド手術室

集合場所（時間）：広島大学病院 診療棟1階 総合受付（9時30分集合）

ご出席 ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計名)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、12月1日（金）17:00までにご連絡願います。

